

## 寄附講座受入状況(令和3年4月～令和3年6月)

公立大学法人和歌山県立医科大学

寄附者の区分	寄附者名	金額(円)	学部	受入講座名等	受入年月日	設置目的
医療機関	公益財団法人白浜医療福祉財団 白浜はまゆう病院	10,000,000	医学部	地域および国際的に活躍できるリハビリテーション科医師・専門職教育研究講座	令和3年4月9日	地域におけるリハビリテーション診療の質的向上を達成するための効率的な治療法構築と、医師と関連専門職育成のための研究を行うため
医療機関	医療法人・整形外科 北裏病院	2,000,000	医学部	運動機能障害総合研究開発講座	令和3年4月13日	運動器疾、すなわち脊椎・骨・関節・靭帯・神経・筋などの分野における機能障害に関する基礎研究、疫学的研究およびこれらの研究結果に基づいた新たな治療の構築
企業	中外製薬株式会社	6,500,000	医学部	腫瘍制御学講座	令和3年4月20日	癌に対する基礎研究の推進発展および癌治療に関する専門知識と癌治療法のノウハウを持つ医師・メディカルスタッフの教育のため
企業	株式会社 ヤクルト本社	3,000,000	医学部	腫瘍制御学講座	令和3年4月28日	癌に対する基礎研究の推進発展および癌治療に関する専門知識と癌治療法のノウハウを持つ医師・メディカルスタッフの教育のため
企業	テラファーマ株式会社	3,500,000	医学部	腫瘍制御学講座	令和3年4月30日	癌に対する基礎研究の推進発展および癌治療に関する専門知識と癌治療法のノウハウを持つ医師・メディカルスタッフの教育のため

寄附者の区分	寄附者名	金額(円)	学部	受入講座名等	受入年月日	設置目的
医療機関	新宮市立医療センター	14,184,410	医学部	くろしお寄附講座	令和3年4月30日	医師不足の公的病院の支援
その他	学校法人 平成医療学園	10,000,000	医学部	高度リハビリテーション医療・医学教育・研究講座	令和3年4月30日	リハビリテーション関連専門職の教育と研究を含めた高度リハビリテーション医療・医学教育・研究を行う。貴学の附属病院でのリハビリテーション医療と研究から得られた知見を元に、高度リハビリテーション医療を担う実践力を有するリハビリテーション関連専門職の教育及び資質の向上に寄与する
企業	テルモ株式会社 心臓血管カンパニー	5,000,000	医学部	循環器画像動態診断学講座	令和3年5月10日	循環器疾患の病態生理を研究し、新しい画像診断法の開発および臨床応用を目指す
企業	株式会社 ジャバララボラトリー	3,000,000	医学部	ジャバラ美容健康研究講座	令和3年6月3日	柑橘ジャバラ素材の皮膚における免疫向上、肌アレルギー・疾患改善効果、そして呼吸器官や感覚器官に対する作用の医学的機能性研究を行い、国民の健康増進に寄与すると同時に、和歌山県の活性化に貢献することを目指す
企業	株式会社アスナロ化工研究所	1,000,000	医学部	ジャバラ美容健康研究講座	令和3年6月9日	柑橘ジャバラ素材の皮膚における免疫向上、肌アレルギー・疾患改善効果、そして呼吸器官や感覚器官に対する作用の医学的機能性研究を行い、国民の健康増進に寄与すると同時に、和歌山県の活性化に貢献することを目指す

寄附者の区分	寄附者名	金額(円)	学部	受入講座名等	受入年月日	設置目的
企業	株式会社ヨネキチ	1,000,000	医学部	ジャバラ美容健康研究講座	令和3年6月10日	柑橘ジャバラ素材の皮膚における免疫向上、肌アレルギー・疾患改善効果、そして呼吸器官や感覚器官に対する作用の医学的機能性研究を行い、国民の健康増進に寄与すると同時に、和歌山県の活性化に貢献することを目指す
医療機関	橋本市民病院	9,049,820	医学部	くろしお寄附講座	令和3年6月30日	医師不足の公的病院の支援
企業	株式会社 ジャバララボラトリー	5,000,000	医学部	ジャバラ美容健康研究講座	令和3年6月30日	柑橘ジャバラ素材の皮膚における免疫向上、肌アレルギー・疾患改善効果、そして呼吸器官や感覚器官に対する作用の医学的機能性研究を行い、国民の健康増進に寄与すると同時に、和歌山県の活性化に貢献することを目指す
企業	株式会社島精機製作所	10,000,000	みらい医療推進センター	みらい医療推進学講座	令和3年6月30日	和歌山県立医科大学みらい医療推進センターの研究を推進し、同センターの機能・役割を活用し、超高齢化社会における健康・快適・安全な暮らしの実現に加え、スポーツ医科学をサポートすることにより、社会貢献を図る。
計		83,234,230				

寄附金(奨学寄附金・寄附講座寄附金)は、大学において、学術研究に要する経費等、教育研究の奨励を目的とする経費に充てるべきものとして、学外機関等(企業・個人の皆様)から受け入れる寄附金です。

本学は、寄附者の寄附の目的に沿って、癌や脳血管障害、脳腫瘍など様々な疾患の治療方法の研究を始めとする学術研究や教育の充実・発展に活用させていただいております。

\*寄附金(奨学寄附金・寄附講座寄附金)について、非公表を希望された場合は、寄附者名欄は空欄としています。